

(その1)

# 地球温暖化対策結果報告書

## 1 地球温暖化対策事業者等の概要

### (1) 地球温暖化対策事業者等の氏名等

地球温暖化対策事業者等の氏名 (法人にあつては名称及び代表者又は管理者の氏名)	株式会社サンシャインシティ 代表取締役社長 鈴木 誠一郎
地球温暖化対策事業者等の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都豊島区東池袋3-1-1

### (2) 事業所の概要

事業所の名称		サンシャインシティ		
事業所の所在地		東京都豊島区東池袋3-1-1		
業種等	事業の業種	分類番号	L69 L:不動産業 ▼ 不動産賃貸業・管理業 ▼	
		産業分類名	不動産賃貸業・管理業	
	事業所の種類	主たる用途	※部門分類	<input type="radio"/> 産業 <input checked="" type="radio"/> 業務
			<input type="radio"/> 工場 <input type="radio"/> 熱供給施設 <input type="radio"/> 上水道・下水道施設 <input type="radio"/> 廃棄物処理施設	<input checked="" type="radio"/> 事務所 <input type="radio"/> 商業施設 <input type="radio"/> 宿泊施設 <input type="radio"/> 教育施設
			<input type="radio"/> 医療施設 <input type="radio"/> 文化施設	<input type="radio"/> その他 ( )
	建物の使用形態	<input checked="" type="checkbox"/> テナントビル等に該当		
事業の概要		不動産賃貸業及び展望台、水族館、プラネタリウム、劇場、展示場、会議室の運営、駐車場事業。(並びにサンシャインシティ プリンズホテルは、宿泊施設、宴会場、食堂、店舗事業。) ※サンシャインシティ プリンズホテルとは、資産区分が異なっているため、以下の書面上は併記となる。但し、同一受電のため数値は、合算している。		
主なテナント事業者等の概要 (テナントビル等の場合に記載)		(1) テナント事業者等の名称	サンシャインシティ プリンズホテル	
		(2) テナント事業者等の名称		
		(3) テナント事業者等の名称		
敷地面積		54,687	m <sup>2</sup>	
建物の延べ面積		546,705	m <sup>2</sup>	

### (3) 担当部署

計画の担当部署	名称	株式会社 サンシャインシティ 管理部	
	連絡先	電話番号	03-3989-3381
		ファクシミリ番号	03-3989-3396
		電子メールアドレス	
公表の担当部署	名称	株式会社 サンシャインシティ 管理部	
	連絡先	電話番号	03-3989-3381
		ファクシミリ番号	03-3989-3396
		電子メールアドレス	

## (その2)

## (4) 地球温暖化対策結果報告書の公表方法

公表期間	平成22年7月1日 ~ 平成22年12月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス: <a href="http://www.sunshinecity.co.jp/sunshine/company/csr.h">http://www.sunshinecity.co.jp/sunshine/company/csr.h</a>
	<input type="checkbox"/> 窓口で閲覧	閲覧場所:
		所在地:
		閲覧可能時間:
	<input type="checkbox"/> 冊子	冊子名:
		入手方法:
	<input type="checkbox"/> その他	

## 2 計画期間

17	年度 ~	21	年度
----	------	----	----

## 3 温室効果ガスの総排出量の状況

## (1) 計画期間の最終年度の温室効果ガスの総排出量

単位:t(二酸化炭素換算)

CO <sub>2</sub>	CH <sub>4</sub>	N <sub>2</sub> O	HFC	PFC	SF <sub>6</sub>	合計
56,782						56,782

## (2) 基準排出量及び計画期間の最終年度までの温室効果ガスの総排出量の推移 単位:t(二酸化炭素換算)

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
総排出量	64,941	66,768	64,662	60,810	59,379	56,782
基準排出量 比増減率		-3%	0%	6%	9%	13%

## 4 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の状況及び排出抑制に係る措置の実施状況(総括)等

## (1) 温室効果ガスの排出の量

(計画終了年度: 21 年度)

## ア 計画期間の最終年度の温室効果ガスの排出の量

単位:t(二酸化炭素換算)

CO <sub>2</sub>	CH <sub>4</sub>	N <sub>2</sub> O	HFC	PFC	SF <sub>6</sub>	合計
56,782						56,782

## イ 計画期間の最終年度の建物の延べ面積当たりの温室効果ガスの排出の量の状況等

(業務部門に該当する場合のみ記載)

建物の延べ面積当たりの温室効果ガスの排出の量	103.8	kg/m <sup>2</sup> ・年
建物の延べ面積当たりのエネルギー消費量	2,420	MJ/m <sup>2</sup> ・年

## ウ 基準排出量及び計画期間の最終年度までの温室効果ガスの排出の量の推移 単位:t(二酸化炭素換算)

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
排出量	64,941	66,768	64,662	60,810	59,379	56,782
基準排出量 比増減率		-3%	0%	6%	9%	13%

## (2) 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況及び目標の達成状況

対策分類ごとの措置の実施 状況(実施の有無)	基本対策	<input checked="" type="radio"/> すべて完了 <input type="radio"/> 一部完了 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 計画なし
	うち、運用対策	<input checked="" type="radio"/> すべて実施 <input type="radio"/> 一部実施 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 計画なし
	目標対策	<input checked="" type="radio"/> すべて完了 <input type="radio"/> 一部完了 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 計画なし

目標の達成状況	推計実績削減量(目標対策分)	5,672 t-CO <sub>2</sub>
	推計実績削減率(目標対策分)	8.7%
基準年度中に完了した削減対策のうち、目標対策に相当するものの実施による削減率		0.2%

(その3)

5 自動車等に係る温室効果ガスの排出の状況及び排出抑制に係る措置の実施状況(総括)

(1) 温室効果ガスの排出の量

ア 計画期間の最終年度の温室効果ガスの排出の量

単位:t(二酸化炭素換算)

CO <sub>2</sub>	CH <sub>4</sub>	N <sub>2</sub> O	HFC	PFC	SF <sub>6</sub>	合計

イ 基準排出量及び計画期間の最終年度までの温室効果ガスの排出の量の推移

単位:t(二酸化炭素換算)

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
排出量						
基準排出量 比増減率						

(2) 温室効果ガス排出の抑制に係る措置の実施状況

排出の抑制に係る措置の実施状況	<input type="radio"/> すべて完了 <input type="radio"/> 一部完了 <input type="radio"/> 未実施 <input checked="" type="radio"/> 計画なし
-----------------	--

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況等に関する自己評価

(1) 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況等の総括

計画時の対策を実施すると共に、以下の対策を追加した。

- ・ 高圧蒸気フラッシュタンクの設置、蒸気配管新設による熱損失低減
- ・ 空調機の更新(ゾーニングの変更)
- ・ 駐車場給排気ファンのINV制御
- ・ Hf照明への更新(共用廊下)、LED照明への更新(看板ネオン)
- ・ 昇降機の更新
- ・ 窓断熱フィルムの設置
- ・ Hf照明等への更新、高輝度誘導灯への更新(ホテル)

これに伴い削減効果は、計画削減率2.9%に対し、推計実績削減率11.1%を達成した。  
排出量の実績値でも、基準排出量に対し13%減と大幅な削減を達成した。

(2) 次期計画期間における取組方針

対策の範囲拡大と、新たな追加対策の検討を継続する。  
更に、各テナントにそれぞれのエネルギー使用量を提供することで、  
テナントの協力を得ながら、運用による対策の強化を図っていきたい。

以上により、更なる温室効果ガス排出の抑制を目指す。

## (その4)

## 7 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る目標の達成状況(個表)

## (1) 基本対策及び目標対策

対策No	対策の名称 (建物ごとに選定した場合は、建物の名称も記載すること。)	対策レベル	追加年度	計画時の削減効果の見込量(t)	達成状況		備考
					推計実績削減量(t)	推計実績削減率(%)	
1	循環ポンプのINV(インバーター)制御運用見直し	基本対策(運用) ▼		33	33	0.05%	根拠資料提出済
2	空調設備の省エネファンベルトの導入	基本対策 ▼		71	71	0.10%	別紙5(4)
3	換気設備省エネファンベルトの導入	基本対策 ▼		48	48	0.07%	別紙5(4)
4	蒸気トラップ、バルブ類保温	基本対策 ▼		55	55	0.08%	根拠資料提出済
5	温湿度の適正管理	基本対策(運用) ▼		422	422	0.64%	根拠資料提出済
6	外気導入量の適正管理	基本対策(運用) ▼		197	197	0.30%	根拠資料提出済
7	Hf蛍光灯への更新	目標対策 ▼		128	1,134	1.74%	別紙6
8	電気室内の変圧器の交換	目標対策 ▼		220	206	0.31%	別紙6
9	熱交換システムへの変更[冷水搬送動力負荷の低減](高層系統)	目標対策 ▼		251	922	1.41%	根拠資料提出済
10	〃 (中層系統)	目標対策 ▼		159	391	0.60%	根拠資料提出済
11	ラッコ水槽用空調システムの変更	目標対策 ▼		11	11	0.01%	根拠資料提出済
12	中央監視システム更新	目標対策 ▼		4	4		根拠資料提出済
13	省エネ型ランプ導入	目標対策 ▼		43	44	0.06%	根拠資料提出済
14	省エネファンベルトの取付	基本対策 ▼		90	9	0.01%	根拠資料提出済
15	エレベーターINV化	目標対策 ▼		27	38	0.05%	根拠資料提出済

## (その4)

## 7 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る目標の達成状況(個表)

## (1) 基本対策及び目標対策

対策No	対策の名称 (建物ごとに選定した場合は、建物の名称も記載すること。)	対策レベル	追加年度	計画時の削減効果の見込量(t)	達成状況		備考
					推計実績削減量(t)	推計実績削減率(%)	
16	節水対策	基本対策 ▼		11	11	0.01%	別紙5(4)
17	蛍光灯インバータ安定器取替	基本対策 ▼		15	15	0.02%	別紙5(4)
18	温湿度の適正管理	基本対策(運用) ▼		56	56	0.08%	根拠資料提出済
19	外気導入量の適正管理	基本対策(運用) ▼		32	32	0.04%	根拠資料提出済
20	Hf照明等への更新	目標対策 ▼	19	69	69	0.10%	根拠資料提出済
21	高輝度誘導灯への更新	目標対策 ▼	19	3	68	0.10%	根拠資料提出済
22	高圧蒸気フラッシュタンクの設置	目標対策 ▼	20	76	76	0.11%	根拠資料提出済
23	空調機の更新(ゾーニングの変更)	目標対策 ▼	20	1,995	2,091	3.21%	別紙6
24	駐車場給排気ファンのINV制御	基本対策 ▼	20	608	608	0.93%	根拠資料提出済
25	LED照明への更新(看板ネオン)	目標対策 ▼	20	12	12	0.01%	根拠資料提出済
26	Hf照明への更新(共用廊下)	目標対策 ▼	20	251	251	0.38%	根拠資料提出済
27	昇降機の更新	目標対策 ▼	20	194	237	0.36%	別紙6
28	蒸気配管新設による熱損失低減	目標対策 ▼	21	12	12	0.01%	別紙7(追加対策)
29	窓断熱フィルムを設置	目標対策 ▼	21	107	107	0.16%	別紙7(追加対策)
		▼					





(その5)

(2) 再生可能エネルギーの導入に係る措置

ア 再生可能エネルギーの導入に係る考え方

--

イ 再生可能エネルギーの導入計画及び前年度末における導入実績  
(事業所内で設備導入を行うものに限る。)

再生可能エネルギーの種類(発電)	単位	実績導入量	計画導入量	概要 (導入時期、規模、方法等)
	kWh			
	kWh			
	kWh			
計	kWh			

再生可能エネルギーの種類(熱利用)	単位	実績導入量	計画導入量	概要 (導入時期、規模、方法等)
	GJ			
	GJ			
	GJ			
計	GJ			

8 事業所内で実施する温室効果ガスの排出の抑制に係るその他の措置

(1) 事業所における再生可能エネルギーの環境価値の保有

種類	単位	実績導入量	計画導入量	概要 (導入時期、規模、方法等)
	kWh			
	kWh			
	kWh			
計	kWh			

(2) その他の取組

事項	取組概要		
テナント事業者等への還元のための措置	サンシャイン60ビルのテナント居室内照明器具のH f 照明へ更新、66.5%が完了している。		
廃棄物の削減	廃棄物の分別、リサイクル、紙の節約などに努め、資源の有効活動に務めている。総リサイクル率は2009年度実績で61.6%である。	削減予定量	実績 191 t
グリーン調達	リサイクル商品を使用するよう務めている。		
物流の効率化			
その他、社員の通勤における削減対策等			

(その6)

9 自動車等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の進捗状況及び目標の達成状況等(個表)

(1) 自動車等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況及び目標の達成状況

対策 No	対策の名称	計画			達成状況		備考
		対策導入率等		削減効果 の見込量 (t)	導入率 等	対策完了に よる削減効 果の量(t)	
		現状	目標				

(2) 自動車等に係るその他の事項

--

(その7)

10 事業所外で実施する温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況

事項		(達成状況)				
都内で実施する措置	他の事業所で実施する削減対策		削減量	見込	実績	t-CO2
	地域住民、消費者、民間団体等と協働して実施する削減対策	池袋東地区環境浄化推進委員会に参加し、安全・安心の街づくりに積極的に取り組んでいる。				
	植林、緑化等		導入量	予定	実績	m <sup>2</sup>
	その他	「サンシャイン サンゴ礁」水槽では、沖縄県恩納村からお預かりした貴重なサンゴを育て、増殖させて沖縄の海に還す「サンゴ返還プロジェクト」を推進している。「サンゴ返還プロジェクト」として、2008年7月に恩納村の海底にサンゴを植えた。来館者の方にサンゴ礁に代表される海洋自然環境の大切さを伝えている。環境教育の一環として、豊島区朋有小学校の児童もサンゴ育成状況を観察している。				
都外で実施する措置	他の事業所で実施する削減対策		削減量	見込	実績	t-CO2
	地域住民、消費者、民間団体等と協働して実施する削減対策					
	植林、緑化等	「サンゴ返還プロジェクト」として、2008年7月に恩納村の海底にサンゴを植えた。	導入量	予定	実績	m <sup>2</sup>
	その他	館内のレストランで発生する生ゴミの88.1%（2009年度実績）は、堆肥化されて千葉県内の農家で利用されている。				
上記以外で、他の事業者、消費者等の温室効果ガスの排出の抑制に寄与する取組等						